

審議会等の会議結果報告書

課所名

教育総務課 学務係

会議名	令和7年度 諏訪市いじめ問題対策連絡協議会
開催日時	令和7年12月17日(水) 午後1時30分 ~ 午後3時00分
開催場所	諏訪市役所 501会議室
出席者	(出席者)三輪会長、森委員、中野委員、齊藤委員、河手委員、小林委員、佐藤委員、小口委員、小島委員、渡邊委員、清水委員、小泉委員 (欠席者)等々力委員、山川委員、有賀委員、藤森和彦委員、藤森順三委員、伊藤委員 (事務局)細野教育次長、伊藤教育総務課長、倉波生徒指導担当係長、柳平生徒指導担当、竹内指導主事、中澤指導主事、平林指導主事 (傍聴者) 3名
資料	○資料 1: 令和6年度 いじめに関する調査結果 ○資料 2: 令和6年度 いじめの状況について ○資料 3: 諏訪市いじめ防止の取り組み 各校の状況(全体) ○資料 4: いじめ問題への取り組みについて(案) ○資料 5: 「いじめの重大化を防ぐための留意事項集」(令和 7 年 11 月 こども家庭庁 文部科学省) ○資料 6: 令和 7 年度「いじめ」調査報告(記入例)
協議議題(内容)及び会議結果(要旨)	
<p>1 開会</p> <p>2 自己紹介</p> <p>3 会長挨拶</p> <p>4 報告</p> <p>(1) 令和 6 年度 いじめに関する調査結果(資料 1,2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度のいじめ認知件数は前年度より 2 割減少している。 ・令和 6 年度に認知されたいじめは年度内に 90% 解消し、未解消事例についても令和 7 年度に全て解消されている。 <p>(2) 令和 7 年度 諏訪市いじめ防止の取り組み 各校の状況(全体)(資料 3)</p> <p>【学校 取組例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事を各時期に行い、生徒会活動と関連付けて生徒間のつながりが深まる取組をしている。(諏訪中) ・西山 PBS(ポジティブ行動支援)に取り組み、多様な関わり合いの中での学びを実践している。(諏訪西中学区) <p>【教育委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料 6 と関連して、いじめ事案の認知と報告が速やかに行われるように、調査報告書の様式を見直している。 <p>5 意見交換</p> <p>「いじめ問題への取り組みについて(案)」に対する意見交換(資料 4~6)</p> <p>(1) 案の要点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育委員会等の取組 ・いじめ事案の早期把握と対応 	

- ・「子ども相談窓口」の設置
- ・すわ☆あゆみステーションとの連携 等

○学校の取組

- ・学校・学級づくり、チーム支援体制による対応
- ・SOS の出し方教育の推進
- ・いじめアンケート調査の実施
- ・情報リテラシー教育の実施
- ・地域との連携

(2)委員の意見

- ・学校において、個々の児童生徒の特性に配慮した取組がなされている。
- ・身近な人に相談ができない子どもたちがいる。そのような子どもたちも利用できる窓口として人権相談窓口等がある。それ以外の場でも相談できる体制整備を進めてほしい。
- ・少年事件件数は減少傾向であり、他者を慮る心が育まれている。
- ・学校が丁寧な対応をしているが、教職員の負担が重いように思う。教職員の負担を軽くしつつも十分な対応ができるよう、関係機関と連携ができるとよい。
- ・学校としては、多様な価値観を学び合える関係づくりを進めていきたい。
- ・伝えづらいことを学校から保護者に伝える際、PTA の活用を検討してもらおうとよい。
- ・子どもたちの自己肯定感を高めることが重要である。
- ・民生児童委員も教育現場に貢献していきたい。
- ・子どもによっては、いじめを認めたくない場合もあり、それが不登校という形となって表れることがある。
- ・各種取組の中に、保護者の取組が含まれていない。保護者がいじめをどう認知するかということも重要だと思うので、保護者側からも主体的に行動したい。

6 その他

7 閉会